

# **MOOG ONE FIRMWARE UPDATE V1.4.0**

## 必要なもの

- ・コンピューター
- ・USB フラッシュドライブ  
(注: お使いのドライブがApple社製品用にフォーマットされている場合は、MOOG ONE がドライブ認識するために FAT か FAT32 でフォーマットして下さい。)
- ・インターネット接続

## お使いのファームウェアのバージョンを確認する方法

1. センターパネルの **SETTINGS** ボタンを押します
2. センターパネルのマスターエンコーダで **UTILITIES** をスクロールします。
3. **UTILITIES** を選んだらマスターエンコーダを押します。
4. マスターエンコーダを **FIRMWARE VERSION** にスクロールすると、バージョン No.が表示されます。

## ファームウェアをアップデートする方法

1. 最新の MOOG ONE ファームウェアをこちらからダウンロードします。  
<https://www.moogmusic.com/products/moog-one>
2. ZIP ファイルを解凍します。
3. フォルダ「Moog One v1.4.0」を開きます。
4. フォルダ「Moog One Firmware v1.4.0」を開きます。
5. 「moog-one-v1.4.0」と書かれたファイルを、USB フラッシュドライブのルートディレクトリ（トップ階層）へコピーして下さい。  
(注: moog-one-v1.4.0 ファイルは、USB フラッシュドライブのフォルダの中には入れないで下さい。)
6. USB フラッシュドライブをコンピューターから安全に取り外し、MOOG ONE の背面部にある USB HOST 端子に接続して下さい。数秒後に読み込みを始めます。
7. センターパネルの **SETTING** ボタンを押して下さい。
8. マスターエンコーダで **UTILITIES** から **UPDATE FIRMWARE** を選択してマスターエンコーダを押して下さい。(USB フラッシュドライブのルートディレクトリにあるすべてのファームウェアのバージョンが表示されます)
9. マスターエンコーダをスクロールして、必要なバージョンを選んでエンコーダを押すと、アップデートが始まります

アップデート完了には数分（～5分程度）かかります。終了しましたら MOOG ONE をリスタートして下さい。このリスタートは **internal setting** をアップデートするため通常時よりも時間がかかります（～10分程度）。

# **MOOG ONE FIRMWARE UPDATE V1.4.0**

## 新しい機能

### 1. **Oscillator Compensation Calibration**

(オシレーター・ピッチ補償のキャリブレーション)

Oscillator Compensation Calibration は MOOG ONE のチューニングアルゴリズムの新機能で、楽器の範囲にわたってリアルタイムチューニングをします。あなたの MOOG ONE が、チューニングとキャリブレーションが充分できていても、

Oscillator Compensation は、チューニング精度とパフォーマンスを向上させます。

注：Oscillator Compensation Calibration は温度に依存するため FAN MODE セッティングに影響される場合があります。Oscillator Correction Calibration は FAN MODE を変える度に実行して下さい。

**Oscillator Compensation Calibration** を実行するには <https://youtu.be/Lvkl6tYERsg>

1. MOOG ONE の電源を入れ、少なくとも 4 5 分間ウォームアップして下さい。

2. SETTINGS から UTILITIES に入り、OSCILLATOR COMPENSATION を選択します。

3. CALIBRATE を選びます。このプロセスは約 1 0 ～ 1 5 分かかります。

注：Oscillator Compensation Calibration を行っている時には鍵盤を弾かないで下さい。キャリブレーションデータに狂いが生じ、意図せぬ動作が起きる事があります。

4. CALIBRATION と DATA TRANSFER が完了したら MOOG ONE の電源を入れなおして下さい。

注：MOOG ONE は操作する際は、安定した温度状況を確認する事で Oscillator Compensation が適切に動作します。低温状況下で電源を入れると、Oscillator Compensation が動作するまでに約 1 5 ～ 2 0 分かかります。(Oscillator Compensation が ON にセットされている場合)

5. 1 ～ 4 のステップを終えたら、Oscillator Compensation は下記の操作で enable/disable 切り替えが可能です；

SETTINGS → HARDWARE SETTINGS → OSCILLATOR COMPENSATION  
そして一番右のソフトノブを使って Toggle ON/OFF を切り替えます。

### 2. **New Sequencer Command**

SHIFT+RTZ で、全てのシーケンスがファーストステップにリセットされます。

PANEL FOCUS で 1 つのシンセのみ選択されている時もリセットされます。

これは、シーケンスをシンクさせる迅速かつ簡単な方法です。

# **MOOG ONE FIRMWARE UPDATE V1.4.0**

## V1.4.0 リリースノート

### 機能改善

1. LCD スリープモードのアップデート  
エンコーダーノブで LCD のスリープモードを解除できるようになりました。
2. プリセットパックが追加されました。  
新たに **Factory User Space** を作ると以下のプリセットパックが表示されます。  
**CLASSICS, KING/KEVIN LAMB, STEREO FUTURES and TRANSFORMERS**

### バグ修正

1. MIDI マッピングのセッティングが消えるバグを修正しました。  
(以前のファームウェアでは、他のレーンのパラメータを変更すると、MIDI MAPPING レーンの設定が失われることがありました。)
2. MIDI マッピングパラメータにアクセスできなかった問題を修正  
(以前のファームウェアでは、MIDI MAPPING のデスティネーションとして OUTPUT を選択することができませんでした。)